

教育委員会

教育委員長	中村高志
教育委員長職務代理	田草川 眞
教育委員	中込文江
教育委員	深澤健夫
教育長	堀口広秋

P T A 役員

役職	氏名	役職	氏名
会長	石坂正臣	保体委員	依田一利・遠藤一
副会長	依田一利	3学年役員	塩入輝彦
副会長	塩入輝彦	6学年役員	松住純
副会長	田村勝彦		依田一利
幹事	遠藤一	母親代表	石坂裕子
学習委員	石坂正臣・井上信司	会計監査	川口達
生活委員	塩入輝彦・松田美咲	顧問	宮崎賢吾

日課時間表

日課	時刻
職員朝会	8:20 ~ 8:30
業前活動	8:30 ~ 8:40
学級朝の会	8:40 ~ 8:50
1校時	8:55 ~ 9:40
2校時	9:45 ~ 10:30
休み時間	10:30 ~ 10:50
3校時	10:50 ~ 11:35
4校時	11:40 ~ 12:25
給食・休憩	12:25 ~ 13:20
清掃	13:20 ~ 13:35
基礎基本の時間	13:35 ~ 13:55
読書	
5校時	13:55 ~ 14:40
6校時	14:45 ~ 15:30
帰りの会	15:30 ~ 15:40
児童下校	(夏季) 16:30
	(冬季) 16:10

学級編成と年間授業時数

学年	性別			国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	特活	総合	計
	男	女	計														
1	0	0	0	306		136		102	68	68		102	34		34		850
2	0	0	0	315		175		105	70	70		105	35		35		910
3	1	0	1	245	70	175	90		60	60		105	35		35	70	945
4	0	0	0	245	90	175	105		60	60		105	35		35	70	980
5	0	0	0	175	100	175	105		50	50	60	90	35	35	35	70	980
6	3	1	4	175	105	175	105		50	50	55	90	35	35	35	70	980
計	4	1	5														

地区別児童総数

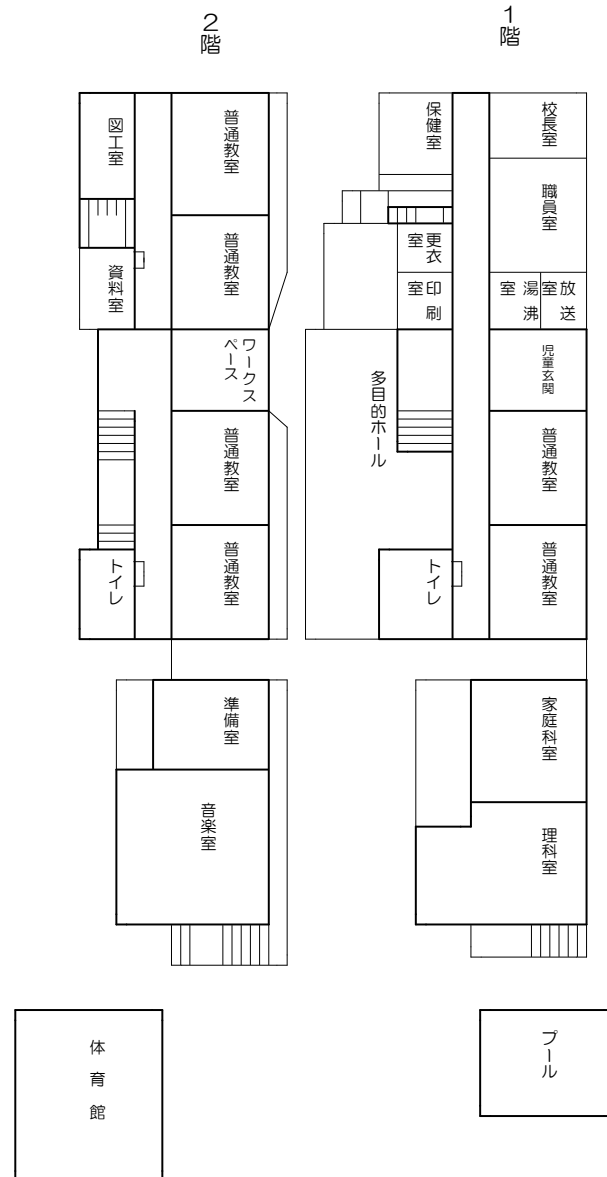
	性別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男計	女計	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	
鬼島	男	0	0	0	0	0	3	3		4
	女	0	0	0	0	0	1	1		
箱原	男	0	0	1	0	0	0	1		1
	女	0	0	0	0	0	0	0		
鹿島	男	0	0	0	0	0	0	0		0
	女	0	0	0	0	0	0	0		
計		0	0	1	0	0	4	5		5

年間行事等

4月	新任式・1学期始業式/授業参観・総会・懇談会/全国学力学習状況調査/合同修学旅行/家庭訪問
5月	安全教室/児童総会/鯉沢中部地区教育推進協議会総会/2校交流学習会/全校体力テスト/学校開放日・授業参観/北部支会小学校陸上記録会/ふじかわ分校交流
6月	文化教室/P T A親子共同作業・リサイクル活動/プール開き/ふじかわ分校交流2校交流学習会/授業参観・懇談会・救急法講習会/プール監視開始
7月	児童会七夕の集い/学校創立記念日/2校交流学習会/1学期終業式
8月	町水泳記録会/プール監視終了/2学期始業式/2校交流学習会/親子給食試食会・校内水泳記録会
9月	避難訓練/2校交流学習会
10月	秋季運動会/全校遠足/2校交流学習会/ふじかわ分校交流/文化教室
11月	下校冬時間開始/ふれあい集会/富士川クリーン活動/ふじかわ分校交流
12月	避難訓練/個別懇談/2学期終業式・大掃除
1月	3学期始業式/児童会年賀状抽選会/2校交流学習会/スキー教室/感謝の会
2月	下校夏時間開始/児童会役員選挙/2校交流学習会/児童総会/学校開放日・授業参観・懇談会/6年生を送る会
3月	新通学班登校開始/卒業証書授与式/修了式・大掃除/離任式

教室配置

校地面積 6,186 m²
校舎床面積 1,451 m²
体育館 612 m²



平成25年度

学校要覧



富士川町立 鯉沢中部小学校

〒400-0601 山梨県南巨摩郡富士川町鯉沢 5084
Tel. 0556-27-0109 Fax. 0556-20-2003
E-mail : ecole-11@kajikazawa-chubusho.ed.jp
ホームページ : <http://www.kajikazawa-chubusho.ed.jp/>
東経 138° 27分 11秒 北緯 35° 31分 3秒 標高 250m

校歌

一、
真白の雪を いただいた
富士の高嶺が そびえて
希望の朝だ そよ風だ
学へばきょうも はつらつと
鐘が鳴ってる ひびいてる
明るい母校 中部小

二、
流れゆたかな 富士川の
瀬音がさやかに 聞こえてる
平和の窓だ 学びやだ
励めばきょうも ほのぼのと
夢がもえる おどってる
楽しい母校 中部小

作詩 宮沢 洋
作曲 保坂 梅芳

環境

甲府盆地の南端に位置する町として富士川町がある。本町東部を横切る国道52号線は、町内では約10.1kmに及んでいるが、その国道沿い、ほぼ町の南端部に本校所在地の鬼島がある。

鬼島は、北に小柳川、南に大柳川が流れ、東向きに岸壁が扇状に広がっている。鬼島という地名は扇島が転化したものと言われている。

讎沢中部小学校は、昭和34年4月1日、長知沢・鬼島・箱原・鹿島の4分校が統合してできた学校である。学校の所在地が、本校が所属していた旧讎沢町のほぼ中央に位置するので、中部小学校となったものである。校区は、長知沢・国見平・鬼島・梅久保・箱原・鹿島の6地区からなっているが、現在、鹿島・知沢・国見平・梅久保には児童はいない。

校舎は扇状地の小高い丘にあり、南に遠く富士山を望み、東眼下に富士川の瀬音を聞くことができ、春は桜、秋は満山の紅葉に囲まれるすばらしい教育環境の中にある。

沿革の概要

昭和34年4月1日4分校を統合し讎沢町立讎沢中部小学校として発足する
昭和35年7月15日校舎落成(分散授業解消される)
12月19日望月文庫設立
昭和36年3月23日校歌制定(作詞：宮沢洋作曲：保坂梅芳)
昭和39年1月24日給食室上棟式
4月5日学校給食開始
昭和41年10月1日中部町民プール完成
昭和42年6月24日プール開き(古橋、権藤選手等が初泳ぎ)
昭和44年3月2日開校10周年記念事業を行う
昭和45年4月1日1・2年生複式学級となる
昭和49年4月1日歴代校長・PTA会長を迎えて教育を語る会を開く
昭和52年4月1日複式授業解消
昭和53年3月4日特別教室落成式・記念学習発表会を実施
昭和54年2月25日創立20周年記念式典・学習発表会
昭和56年3月3日文部省「特色ある理科教育」に研究成果を発表
昭和57年6月23日プール循環浄化装置取替え
昭和58年6月29日讎沢署より交通安全表彰を受ける
昭和59年2月14日屋内運動場竣工式
7月29日仮説校舎に移転完了

昭和60年1月21日本校少年消防クラブ、優良表彰を受ける
3月1日PTA記念事業の国旗掲揚塔完成
3月2日新校舎竣工式
11月22日町教委指定「公開研究発表会」を開催
昭和62年8月4日県社会福祉協議会よりボランティア活動協力校の指定を受ける(3年)
昭和63年6月24日プール送水管理設工事・小プールサイド改修工事
平成元年3月21日創立30周年記念誌「せおと」30号発行
平成3年4月1日県指定勤労生産学習推進校に指定される
平成4年6月1日校歌碑建立
平成5年10月29日町教委指定「国語の公開研究会」の開催
平成6年6月1日学校保健委員会設立
平成7年5月1日中部地区道徳推進協議会発足
平成8年5月25日ボランティア推進校の指定を受ける(県社会福祉協議会から3年)
10月31日「道徳教育公開研究発表会」開催(文部省・県教委・町教委指定)

平成10年4月18日創立40周年桜を愛でる会開催
平成12年5月18日ガラス飛散防止工事
平成13年9月29日プール新設工事
11月29日県医師会より学校保健推進優良校の表彰を受ける
平成14年2月26日非常ベル設置工事
6月8日県PTA協議会優良PTA表彰
6月17日中部町民プール竣工式・プール開き
11月8日讎沢町指定公開研究会(2・3・5年生授業公開)
平成15年11月14日「児童生徒の心に響く道徳教育推進事業」推進校道徳授業公開
平成16年8月17日体育館倉庫屋根補修工事
平成17年4月7日集中調理方式による学校給食開始
10月25日「心に元気をはぐくむ道徳教育推進事業」推進校道徳事業公開
平成18年町内三小学校の交流学習始まる(各学年交流、町内水泳記録会)
平成19年7月31日職員に一人1台パソコンを配置
平成20年11月20日児童トイレ便器洋式化工事
2月4日窓ガラス飛散防止フィルム工事
平成21年11月7日創立50周年記念式典・ふれあい集会
平成23年3月6日中部地区教育推進協議会専門部会によるCHUBU-CUPチャレンジランキング大会協力
平成23年7月5日体育館屋根雨漏り防止工事
平成24年7月4日普通教室エアコン設置工事

学校経営の概要

- 学校教育目標

豊かな心で、自ら学び活動できる子どもの育成

 - すすんで学び　深く考える子ども（よく考える子）
 - 思いやりがあり　助け合う子ども（やさしい子）
 - 安全に心がけ　すすんで体をきたえる子ども（げんきな子）
 - ねばり強く　最後までやりとげる子ども（がんばる子）

具現化のために

- ★よく考える子★
 - 児童の実態を正しく把握し、基礎学力の充実に図る。
 - 一人ひとりの能力を着実に伸ばす指導法を研究し、創意ある学習活動の展開に努める。
 - 評価の観点を明確にし、教科指導や個別指導に生かす。

- ★やさしい子★
 - 全教育活動との関連のもとに道徳的心情、道徳的判断力、道徳の実践意欲・態度を養う。また、道徳教育の指導法の研究を充実させる。
 - 生活目標のもと、基本的生活習慣や規範性を身に付けさせる。
 - 共に育つという基本姿勢で、障害をもつ児童との相互理解を図る。
 - 人間尊重の精神を基礎として、福祉の心を理解させ福祉社会を築いていく能力の基礎を養う。

- ★げんきな子★
 - 健康、安全について正しい知識と判断力を養い、健康で安全な生活をするための体力・実践力をつけさせる。また快適な環境作りに努める。
 - 危機管理意識を持って、安全の確保のための行動ができる能力をつけさせる。

- ★がんばる子★
 - 自己実現の場面づくりのなかで、好ましい人間関係を育て、学級活動の活性化を図る。
 - 児童会活動・委員会活動・クラブ活動に積極的に参加、活動させる。

2 基本方針

- 家庭や地域の要請と児童の実態を正しくとらえ、本校の教育課題を明確にする中で学校教育目標を設定し、全職員共通理解のもとに一致協力してその具現化に努める。
- 調和のある適切な教育課程を編成・実施し、一人一人の子どもが楽しく充実した学校生活が送れるように努める。
- 教師の姿が子どもを変えるという自覚のもとに、厳正な勤務態度で臨むとともに、常に問題意識・課題意識をもち、これを解決する教師集団の一員として研究・研鑽を重ね、子ども・保護者・地域に信頼される教育活動の実践に努める。

3 学校経営の努力点と具体策

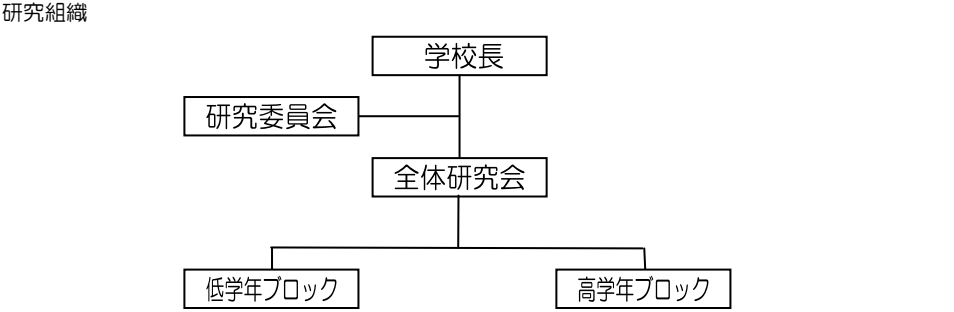
- 教育目標の具現化の徹底を図る。
- 適切な教育課程を編成し、「生きる力」をはぐくむ教育活動の充実に努める。
- 意欲的に取り組む学級づくりと、わかる授業の実践を図る。
- 心の教育の充実に努める。
- 健康安全教育の徹底と教育環境整備に努める。
- 働くことの意義や喜びを体得させる実践活動に努める。
- 校内研究・研修の推進を図り、意欲的に取り組む教師集団の構成に努める。
- 保護者や地域との連携を密にし、たくましく心豊かな子どもの育成を図る。
- 地域活動、奉仕活動等へ積極的に参加する。

4 学年目標

2年	キラリ～かがやけ3年生～ <p>・進んで話したり聞いたりしよう（よく考える子）</p> <p>・自分も友だちも大切にしよう（やさしい子）</p> <p>・しっかり食べてしっかりあそぼう（げんきな子）</p> <p>・最後までがんばろう　（がんばる子）</p>	6年 <p>「頼りにされるリーダーになろう」</p> <p>・よく考えて、落ち着いて行動する。</p> <p>・みんなのことを気にかけて行動する。</p> <p>・みんなで元気に遊ぶ。給食を残さず食べる。</p> <p>・すすんで挑戦し、あきらめずにやりぬく。</p>
----	---	--

研究の概要

研究主題　　ともに学び、すすんで考える子どもの育成
～ 思考力・表現力を育てる算数科の指導を通して　～



- 研究目標
- 課題について深く考え、他の意見を受け止めたり、自分の意見を伝えたりして積極的に意見交換をしながら課題解決をすることができる子ども
 - 考え・受け止め・表現する過程でノートを構造的にとり、活用できる子ども

- 研究内容
- 児童が、自分の思考の流れをつかみやすく、考えをまとめやすいようなノートを書くにはどう指導すればよいか。
 - 児童が、課題に対して深く考えられるようにするには、授業をする上でどのような工夫が必要か。（単元の流し方、授業の組み立て方、課題の投げかけ方　等）
 - 児童同士が課題解決に向けて話し合いを進めていくにはどのような工夫が必要か。（意欲づけ、興味づけ、聞く・話すことの指導、相手意識の育て方、教師の役割　等）

- 研究の方法
- 研究の内容(1)～(3)について、日常的に研究実践を行う。
 - (1)を深めるためにノート指導、板書指導、発表指導を中心に研修会を行う。
 - 昨年度までの本校内校内研究の流れを踏まえて、本年度の研究について、指導主事の指導・助言を受けながら研究を進める。
 - 学級担任による授業研究会を行う。
 - 先進校の公開研究発表会や学校外の研修会等に積極的に参加し、還流報告する。
 - 教育課題に対する学習会・研修会を開催する。

研究計画（日程）

回	月日（曜日）	研究・研修内容
1	04/24(水)	研究計画
2	05/13(月)	研修会①ノート指導、板書、発表、課題設定について
3	05/27(月)	研修会②指導法、学び合いについて
4	06/19(水)	研修会③ノート指導の方法について（指導主事招聘）
5	07/10(水)	研修会④これまでの授業の振り返りと、研究授業の計画立案
6	08/23(金)	研修会⑤教育課程還流報告、道徳の授業づくりについて（指導主事招聘）
7	09/18(水)	指導案検討会①6年生
8	10/16(水)	授業研究会①6年生（指導主事招聘）
9	10/23(水)	指導案検討会②3年生
10	11/27(水)	授業研究会②3年生（指導主事招聘）
11	01/20(月)	研究のまとめ①
12	02/17(月)	研究のまとめ②研究紀要原稿分担
13	03/12(水)	研究紀要作成

職員組織

職名	氏名	備考
校長	田村 勝彦	校務全般
教頭	遠藤 一	校務補佐・PTA・(3年)・体育主任・情報主任
教諭	井上 信司	6年・教務主任・研究主任・特別支援教育コーディネーター・道徳主任
教諭	松田 美咲	3年・生徒指導主任・音楽主任・ボランティア教育担当
養護教諭	雨宮 美保	保健主事
用務員	深澤 江里子	環境整備・用務全般
栄養職員	望月 可奈	(兼務・産休)
代替栄養職員	佐野 恵	(兼務)
司書	村松 富士子	(兼務)水・木勤務
ALT	ピーター・オ・キーフ	(讎沢中学校)・木勤務
学校医	小林 正史	内科
学校医	島田 和哉	耳鼻咽喉科
学校医	澁谷 貴	眼科
学校医	早川 進	歯科
薬剤師	井上 晋也	

学校評議員

西室 要
齋藤 光江
雨宮 弥太郎